



LED屋外スパイク (防雨型)

ご使用になれる前に必ずお読みください

安全に関するご注意

この取扱説明書には取り付け方や交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
器具（簡易取り付け型、ダクトレール用、プラグ付きを除く）及び配線器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様

| 品名 | 使用電圧 | 適合ランプ・口金(E11) | 別売ランプ | | 消費電力 | 入力電流 | 調光 |
|---------|--------|---|---|---|------|--------|------------------|
| | | | No.297AM (LDR5L-M-E11/D/30/R90) 電球色 | No.297AW (LDR5L-W-E11/D/30/R90) 電球色 | | | |
| AN-3262 | AC100V | φ30 LED電球 ダイクロハロゲン形 《調光》LDR5まで×1灯 | No.297BM (LDR5L-M-E11/D/30/R90/30K) 電球色 | No.297BW (LDR5L-W-E11/D/30/R90/30K) 電球色 | 4.8W | 0.055A | 位相調光 (1~100%) |
| | | | No.297CM (LDR5N-M-E11/D/30/R90) 昼白色 | No.297CW (LDR5N-W-E11/D/30/R90) 昼白色 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

※AN-3262:1回路の最大接続台数は100V時100台までです。(調光器未接続・定格15A配線器具使用時)

安全上のご注意：必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産の損害を未然に防止するため、内容をよくご確認ください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

| | | |
|--|---|---|
| <p> ●器具を改造したり、部品交換をしたりしない 火災、感電、落下の原因になります。</p> <p> ●湿気の多いところでは使用しない 火災、感電の原因になります。</p> <p> ●布や紙などで覆ったり、燃えやすいものを近づけたりしない 火災の原因になります。</p> | <p> ●器具の隙間や放熱穴にものを差し込まない 火災、感電の原因になります。</p> <p> ●電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない 電源コードが損傷し、火災、感電の原因になります。</p> <p> ●アース工事は、電源設備の技術基準にしたがって確実にこなう 感電の原因になります。</p> | <p> ●取り付けは取扱説明書にしたがい確実にこなう 不完全な取り付けは、火災、感電、けがの原因になります。</p> <p> ●指定のランプを使用する 指定以外のランプは火災の原因になります。</p> <p> ●ランプ交換やお手入れの際には電源を切る 感電の原因になります。</p> <p> ●異常を感じた場合は速やかに電源を切る 異常状態がおさまったことを確認し、販売店または工事店にご相談ください。</p> |
|--|---|---|

注意

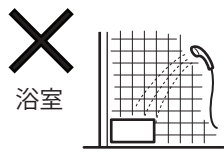
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽症を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。

| | | |
|--|--|---|
| <p> ●ホースや高圧洗浄機で水をかけたり、スプレー式洗剤をかけたりしない 故障、感電、火災の原因になります。</p> <p> ●腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、振動の多い場所では使用しない 損傷、過熱、火災、感電、落下の原因になります。</p> <p> ●たこ足配線をしていない コンセントの定格を超えて使用すると、発熱による火災の原因になります。</p> | <p> ●点灯中や消灯直後のランプおよび器具にさわらない やけどの原因になります。</p> <p> ●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。</p> <p> ●表示された電源電圧で使用する 火災、感電の原因になります。</p> <p> ●電源プラグや電源コードが傷んだら電器店に交換を依頼する 線芯の露出・断線などそのまま使用すると、火災、感電の原因になります。</p> | <p> ●プラグのほこりは定期的に取り除く 絶縁不良による火災の原因になります。</p> <p> ●定期的に清掃、点検をする 不具合を発見した場合は使用を中止し、販売店・工事店に修理を依頼してください。</p> <p> ●電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って抜く コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になります。</p> |
|--|--|---|

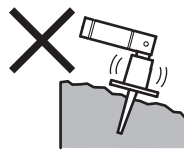
設置場所の確認： 取付前にご確認ください

警告 必ず以下の設置条件をお守りください。

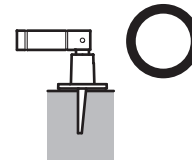
※塩害地域および、強酸・強アルカリの地質では使用できません。



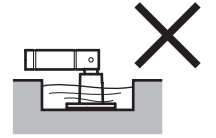
浴室等の湿気の多いところでは使用しないでください。
火災・感電の原因になります。



●凹凸や傾斜など不安定な場所に設置しないでください。



●スパイク全体を埋め込んでください。

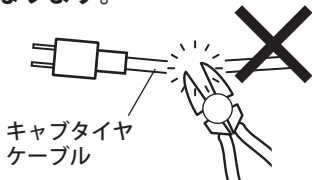


●水がたまる場所では使用できません。

施工上のご注意

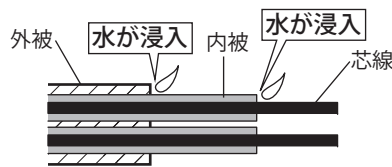
切断禁止

ケーブルの切断は器具の改造となりますので保証対象外となります。

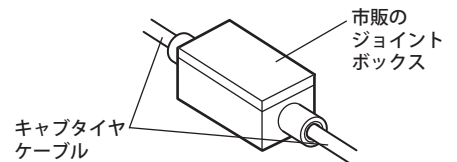


キャプタイヤケーブルを切断すると外被や内被のすき間から灯具内部へ水が浸入し、絶縁不良やLED不点灯の原因になります。

【キャプタイヤケーブル断面】



キャプタイヤケーブルを切断して他のケーブル等を接続する際は、接続部を市販のジョイントボックスに収めてください。ジョイントボックスを使用しない場合、ケーブル接続部からの浸水による絶縁不良やLED不点灯の原因になります。

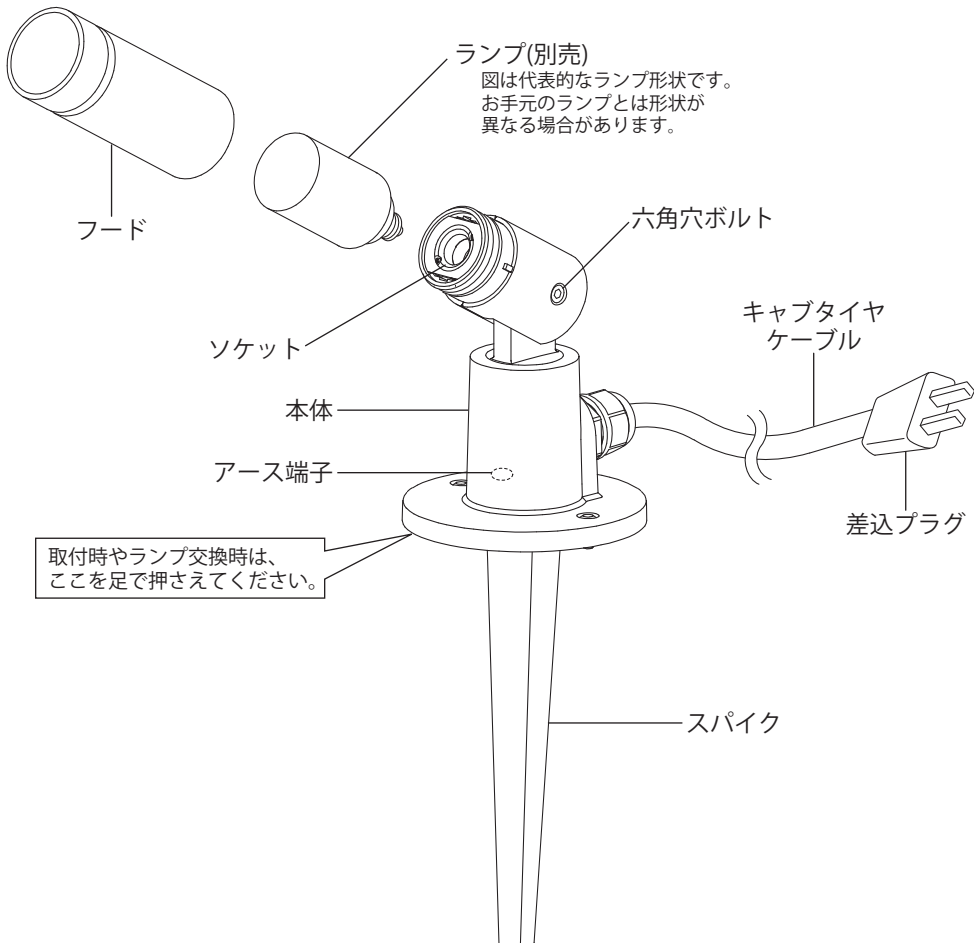


各部の名称

この取扱説明書の図は一部抽象・省略化した共通図です。お求めの器具とイラストは違っている場合があります。

■付属品

六角レンチ×1

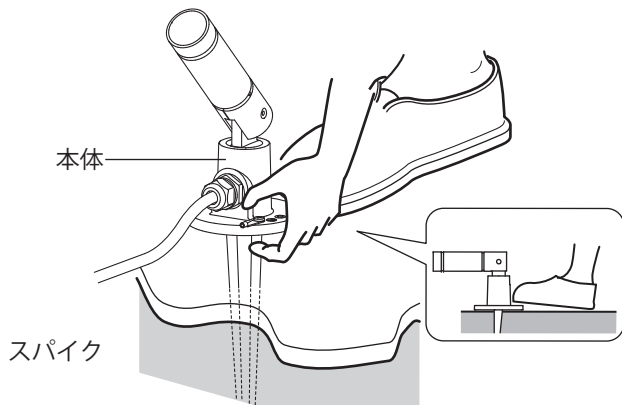


器具の取り付け：電気工事士の資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください

●安全のため、電源を切ってから取り付けてください。

[1] スパイクを地中に差し込んでください。

- (1) 設置場所(地中)の硬軟を確認してください。
 - (2) 両手で本体を持ちながら、片足を図の位置にのせ、スパイク全体が埋まるまで垂直に差し込んでください。
- ※器具が固定されているか確認してください。

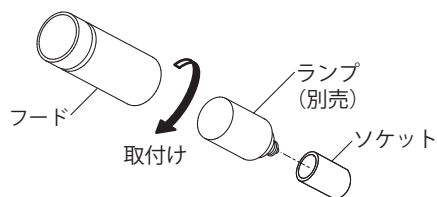


- 注意**
- 工具でたたくなど、器具の破損につながるような設置はしないでください。
 - キャブタイヤケーブルをコンクリートや土で埋めないでください。ケーブルが破損し、火災、感電の原因となることがあります。

[2] フードを取りはずし、ランプ(別売)を取り付けてください。

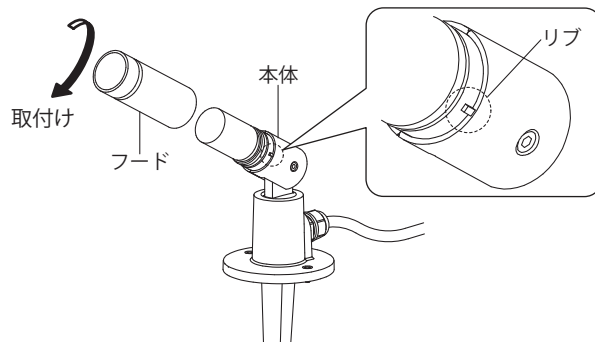
ランプをソケットに時計回り方向にねじ込み確実に取り付けてください。

- ランプを必要以上に強くねじ込まないでください。破損するおそれがあります。



[3] フードを取り付けてください。

フードは本体のリップに当たるまで回して確実に締め付けてください。



警告 浸水の恐れあり
フードは確実に締め付けてください。

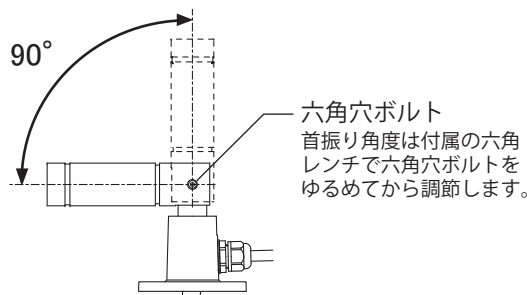
[4] 電源を接続してください。

- (1) アース線を使用して接地工事をおこなってください。
- 必ずD種（第三種）接地工事をおこなってください。接地が不完全な場合、火災の原因となります。
- (2) 差込プラグを屋外用コンセントに差し込んでください。

灯具の可動範囲

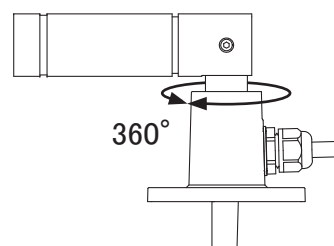
灯具を可動させる場合は必ず電源を切り、しばらく時間をおいてからおこなってください。やけどの原因になります。

【首振り角度 90°】



注意 調節後は確実に六角穴ボルトをしめてください。締めつけ不十分は浸水の原因になります。

【回転角度 360°】



調光器適合表

調光器（ライトコントロール）と組み合わせる場合は、指定の器具をご使用ください。

★不適合な調光器は故障また火災の原因となります。

| 調光器名称 [ルートロン社] | インターフェース名称 | 1 回路当たりの最大接続台数 |
|------------------|--|----------------|
| グラフィックアイ QS | マルチパワーモジュール および 低負荷容量インターフェース ※1 | 20 台 |

※1 総負荷容量が 10W 未満の場合

※2 最新情報は山田照明ホームページにてご確認ください。

〈使用上のご注意〉

他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事があります。あらかじめご了承ください。

保守・点検・その他の留意点

[1] LED電球について

- (1) LEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- (2) LEDを長時間直視しないでください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- (3) 器具のきわめて近くで、赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用すると、リモコン操作に影響を与える場合があります。
- (4) 器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。
- (5) ランプが点灯しない場合、以下のようなことが考えられます。
 - *電源が入っていない。→壁スイッチ、その他、器具についているスイッチを再度確認してください。
 - *ソケットにランプが正しく接続されていない。→ソケット、ランプの接続部分を再度確認してください。
 - *ランプの寿命。→ランプを交換してください。
- (6) ホタルスイッチは3個までとしてください。
 - 4個以上では、スイッチを切ったときにランプが点滅したり暗く点灯することがあります。また壁スイッチ点灯切替機能付きの器具は、正常に切替ができない場合があります。

※シンナー・ベンジン等のご使用はお避けください。器具が変色・変形する場合があります。

- (2) 明るく安全に使用していただくために、本体表示または取扱説明書にしたがって定期的に点検をおこなってください。

[3] その他の留意点

- (1) 揮発性物質および殺虫剤等を器具にかけないでください。
- (2) 長期間ご使用にならない場合は次のような保管環境をお守りください。
 - *直射日光を避けて0~35℃の温度範囲で保管してください。
 - *ほこりの多い場所での保管は避けてください。
 - *35~85%の湿度範囲で保管してください。
- (3) 廃棄の際は分別回収にご協力お願いいたします。

[4] 照明器具の寿命について

⚠ 注意

設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。
(JIS C 8105-1 解説による)

- ※周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
 - ・1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。
 - ・点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。
- 「安全チェックシート」は弊社ホームページ
(<https://www.yamada-shomei.co.jp>) で紹介をしています。

[2] お手入れについて

- (1) 器具のお手入れは柔らかい布で軽く拭いてください。
 - *汚れがひどい場合は、水または薄めた中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭き、洗剤が残らないように水で2度拭きした後、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
 - *木材、紙、布などは水拭きせずに、柔らかい布またははたきで、こまめにほこりを落としてください。

【ご注意】

※スプレー式洗剤などを直接器具にかけると火災の原因になります。必ず布に含ませてご使用ください。

LEDの光源ユニットについて

LEDの光源寿命(※)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)

※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、

全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し、器具の型番(器具本体のラベルでご確認ください)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。